

福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議（第6回）  
金光敬二福島県感染症対策アドバイザーコメント

日時：令和2年3月24日（火）17:15～17:35  
場所：危機管理センター災害対策本部員会議室

先程来、御報告があったとおり、日本全体では都市部を中心に増加傾向にあります。本県では、移入例が二例しかありませんが、逆に考えると、感染が広がるポテンシャルがある県ということとも取れますので、もちろん感染対策に手を抜くわけにはいきません。福島県においては、むしろ、これからかなと考えております。

福島県内において、学校などが再開ということですが、今後、いかにして疑わしい児童・学生等が出た時に、短時間で検査をして、短時間で素早く判断をするかというのが鍵になろうかと考えております。イベントについても、福島県内の感染状況を踏まえて、関係機関と調整しながら（対応していく）ということになろうかと思いますが、迅速な判断が求められるだろうと思っています。

そういった意味で、県の役割は今後ますます大きくなると考えております。